

※ 今週のアウトック (5/30~6/3)

先週は消費税アップ先送り報道に若干反応したものの、全般的には小動きな展開となりました。今週は、週末に米国雇用統計の発表を控え、前半は小動きな展開が予想されますが、クロス円の動きが、下落傾向のものと上昇傾向のものに、二極化がやや進んでいることにも注目したいと思います。

先週のドル円は、111円付近のレジスタンスを突破できず、110円付近を中心とした狭いレンジで動いています。消費税アップの先送り報道には反応したものの、明確な円高トレンドとはなっていません。

今週は、週末の雇用統計の発表を睨んだ展開となりそうですが、雇用統計の結果が良いものであった場合には、111円突破もありそうです。逆に予想外に悪化した場合の反応のほうが大きくなるかもしれません。

ドル円の予想レンジは107円から114円です。

ユーロドルは、下落トレンドがやや鮮明になりつつあります。このまま1.11を割り込んだ場合、一度1.10付近まで下落する可能性が強くなるように思います。

ユーロ円も何とか122円以上を保っている状態ではありますが、122円を完全に割り込むと、120円付近を目指す下落トレンドが鮮明になりそうです。

ユーロ円の予想レンジは120円から124円です。

ポンド円は上昇トレンドが強くなり、161円付近まで上昇しています。今週は163円を突破できれば、本格的な上昇トレンド入りする可能性が高くなりそうです。

ポンド円の予想レンジは158円から166円です。

今週は米国雇用統計の結果にも左右されそうですが、少しずつ円高の兆候が表れてくる可能性があるようにも思います。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。